

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年2月1日
住 所 埼玉県富士見市渡戸1-15-20
県内企業等の名称 NPO法人彩の国自然学校C'S
代表者役職 氏名 代表理事 羽石 貴裕

NPO法人彩の国自然学校C'S はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

NPO法人彩の国自然学校C'Sは、子どもたちとその家族や地域・学校に対し体験活動や教育支援を行い、あらゆる世代や多文化の交流によって人のつながりを広げています。子どもと大人が共に育ちあう環境づくりにより持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものです。当法人の活動に関わるひとりひとりが積極的に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	印刷ミスや必要以上の印刷をなくし、コピー用紙の使用枚数を減らす。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用枚数:年平均7,000枚 廃棄物量:約300枚程度(その他含む0.1t)	<2030年に向けた指標> ②30%カット ②廃棄物30%削減 <3年後に向けた指標> ①15%カット ②廃棄物20%削減
社会	①子供の健全育成のため体験活動を推進する。 ②保護者・子どもの相談活動の充実を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①体験活動:平均年6回・31回(累計) ②相談活動:平均月2回・20回程度	<2030年に向けた指標> ①体験活動:平均年6回・90回以上(累計) ②相談:webの開設(平日昼間)・200回以上 <3年後に向けた指標> ①体験活動:平均年6回・50回以上(累計) ②相談:電話メール対応 平均月4回・50回以上
経済	県内及び地域経済の活性化や地域愛と社会教育力を育むために事業や活動の実施における地域のお店や施設の活用頻度を増やします。 <(現状値)2023年の数値> 年間事業のうち活用回数:12回 活用施設等の数:累計18か所 3地域	<2030年に向けた指標> 活用回数12回以上、累計25か所または5地域以上 <3年後に向けた指標> 活用回数12回以上、累計23か所または4地域以上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。